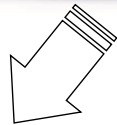


改善箇所説明図



基準不適合箇所

エアバッグユニット

注： は交換する部品を示す

特定の助手席用エアバッグのインフレーター(膨張装置)において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切であった場合、高い湿度の環境下で温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、エアバッグユニットを対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で、年式の古い車両の使用者から再度連絡し、交換作業を行う。

識別: 車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する。